

別紙
仕様書

| | |
|-------|--|
| 業務名 | 化学分析業務（一般）単価契約 |
| 検体 | 土壌 |
| 検査項目 | pH EC 交換性カリウム 交換性カルシウム 交換性マグネシウム 交換性ナトリウム 可給態リン酸 CEC 全炭素 全窒素 |
| 送付検体量 | 100g以上 |
| 予定件数 | 793 |
| 分析方法 | <p>すべての分析は「土壌環境分析法 日本土壌肥料学会監修 土壌環境分析法編集委員会編 博友社発行」に準ずること。</p> <p>なお、CEC及び交換性塩基の抽出は「簡易法・バッチ法」で行い、K、Mg、Ca、Naの分析は原子吸光法、可給態Pの分析は「トルオーグ法」、全窒素及び全炭素は乾式燃焼法によること。</p> <p>※分析値の水分補正の指定がある場合は、分析値に乾土係数を乗じて乾土100g当たりの含有量として算出する。乾土係数は風乾細土を105℃の乾燥機で24時間乾燥後に秤量して測定する。</p> <p>※乾土係数=風乾細土重/絶乾重</p> <p>※交換性カリウム、交換性カルシウム、交換性マグネシウム、交換性ナトリウム、可給態リン酸は、酸化物表示（mg/100g乾土）とする。</p> |
| その他 | <p>1 分析依頼方法</p> <p>(1) 検体は、発注者が採取し前処理を行った後に1検体ずつビニール袋又は容器に入れ密封する。なお、検体のデータについては、ビニール袋又は容器に直接記入するものとする。</p> <p>(2) 検体は、発注者が運搬業者に依頼し、受注者まで運搬する。なお、運搬にかかる費用は、受注者が負担するものとする。</p> <p>2 成果品履行期限</p> <p>(1) 成果品は、分析結果報告書とする。</p> <p>(2) 各発注検体の履行期間は、受注者が検体を受付した日から発注者が成果品（分析結果報告者）を受付した日までとし、28日以内とする。</p> <p>3 成果品納入場所</p> <p>分析を依頼した成果品は次の場所に納品する。</p> <p>福島県農業総合センター本部（郡山市高倉字下中道116）</p> <p>畜産研究所（福島市荒井字地蔵原甲18番地）</p> <p>浜地域農業再生研究センター（南相馬市原町区萱浜字巣掛場45番169）</p> <p>4 分析後の検体処理</p> <p>分析後の検体及びそれに付属するものについては、発注者の分析結果を確認後、具体的な送付内容については発注者と調整のうえ、発注者が指定する運搬業者に依頼し、発注者に送付するものとする。なお、運搬にかかる費用は、受注者が負担するものとする。</p> |